

研 究 テ ー マ	訪問看護事業の経営・質の確保向上に関する研究 訪問看護実習マニュアル作成に関する研究
研 究 目 的	訪問看護ステーション(以下、ステーションとする)における訪問看護事業に支障を来すことなく、効果的で均質な訪問看護実習を展開する方策について探求し、ステーションにおける訪問看護実習マニュアルを作成することを目的とした
研 究 方 法	以下の2つの調査に分けて調査を実施した 1.訪問看護実習に関する全国実態調査 2.訪問看護モデル実習に関する調査
結 果 及 び 考 察	1. 以下の調査結果が得られた 1) (1)全国のステーションで実施されている実習の実態、(2)ステーションに実習を依頼している教育機関の教育の実態 2) (1)モデル実習実施ステーションおよび教育機関の概要、(2)モデル実習の実態、(4)モデル実習の評価 2. モデル実習の評価結果を通して、以下の訪問看護ステーションにおける実習の今後の課題が5つ見出された 1)ステーションが実習を受ける意義の明確化、2)実習場としての環境の整備、3)ステーションでの実習のあり方について、ステーションサイドで提示することの必要性、4)実習中の事故保障、5)ステーション実習に関する調整機関の必要性 3. 課題を整理しステーション実習マニュアルを作成した
研 究 助 成 金 名	平成9年度 厚生省老人保健事業推進費等補助金事業